

# いわきの東日 サステイナブル 在来種コット

協力を進め、活動と協力して行う活動が、「地元での若手人材輩出につながる」などと好評だった。

推進協議会の年次大会が四日、大阪大で開かれ、LCJ教員顧問で



表彰状と盾を受けた吉田理事長(中央)と河合経済経営学部長(右)

いわき市の東日本国際ライオンズクラブ(LC)は持続可能な環境に貢献したとして、サステイナブルキヤンパス推進協議会の「サステイナブルキヤンパス賞」を受賞した。NPO法人「ピープルと連携した」を主軸とし、まオーガニックコット

いる。防衛装備品の製造などで培った高度な技術が宇宙分野にも活用された。十年以上の歳月をかけて続いた宇宙航空研究開発機構(JAXA)の探査機「はやぶさ2」プロジェクトに参画し、小惑星「りゅうぐう」の表面に人工クレーターをつくる衝突装置の開発を担当した。県内企業が連携して製作した「メードイン福島」の装置が世界初となるミッションの成功に貢献し、東

- 従業員数=370人
- 住所=西郷村長坂字土生2の1
- 電話番号=0248(22)3111

## 銀座にあんぽ柿つるす

伊達市特産のあんぽ柿のつるし作業が九日、東京・銀座の紙パルプ会館玄関前で行われ、関係者が風評払拭(ふうしよく)と消費拡大に向けてあんぽ柿をPRした。

伊達市とNPO法人銀座ミツバチプロジェクトの連携事業で、六回目を迎えた。伊達市の生産者やプロジェクトの関係者ら約三十人が参加し、皮むきをしたカキ約四百個を棚に



都心であんぽ柿をPRする曳地さん(右)と田中さん

この一年  
県内の団体や企業の代表らは九日、福島民報社の取材に今年一年を振り返った。

年ぶりに開いた花展では、三日間で約二千人が訪れ盛況だった。二〇二三(令和五)年の支部創設百十周年に向け、来年はさらに活動を盛り上げ

つるした。生産者代表の曳地一夫さん(笑)やプロジェクトの田中淳夫副理事長らが「見た人にあんぽ柿の魅力と

ともにやすらぎを感じてもらいたい」と銀座のビル街で作業に臨んだ。来年一月十九日ごろに収穫する予定。



力作の写真並ぶ  
12日まで福島二科会福島支部展

二科会写真部福島支部の写真展は九日、福島市のキョウワグループ・テルサホール(福島アルサ)で始まった。十二日まで。



創働学会の山内好浩総福島長は「コロナ禍の一年となり、人と人の心の距離を近づけることの大切さを改めて知った。来年は『青年飛躍の年』をテーマに掲げている。若いも若きも青年の心意気で前進できる年にしたい」

第六十八回二科会写真部展や第四十五回二科会写真部東北地区公募展で入選した写真など約百点を展示している。人々が躍動する様子や美景を捉えた作品が並んでいる。二科会写真部会員・福島支部長として会員をけん引し、五月に死去した遠藤衛さん(南相馬市)の遺作五点も紹介している。

観覧無料。午前十時から午後五時(最終日は午後三時)まで。多彩な写真が並ぶ展示会場

## もたちに本の贈り物を——集英社の児童書

集英社コンパクト版 学習まんが

# 歴史本

全20巻 別巻1

四六判ソフトカバー

反響の声、続々!!

2024年からの新紙幣の顔!

新1万円札の顔

日本経済の基礎を作った

# 渋沢栄一

津田梅子

津田

女性が学

集英社版・学習まんが 世界の伝記

2022年大河ドラマの主人公!

# 北条

●定価

真の守護者!